

# NPO法人エイブル・アート・ジャパン（所在地：宮城県仙台市）

## 事業名

ともに学びともに育つ！せんだい・まなびやネットワーク構築モデル事業

## 主な連携先

仙台市生涯学習課/特別支援教育課/障害企画課、大学教員、地域の企業や社会教育施設、NPO団体など

## 主な対象

身体障害、知的障害、発達障害、精神障害のある人をはじめ、対面の場が苦手な人など

## 事業の趣旨・目的

- ①障害者本人主体の学び方の手法や評価の検証
- ②障害者の生涯学習を支える人材の育成
- ③連携協議会、外部講師、ボランティアとともに地域における仕組みの構築
- ④障害者の生涯学習の普及

## 事業実施体制

連携協議会：仙台市生涯学習課/特別支援教育課/障害企画課、大学教員、地域の企業や社会教育施設、NPOの中間支援組織と団体、計8名。大学教員（専門：社会教育行政論/地域生涯学習計画など）をコーディネーターとして配置。

## 事業内容

- ①スウプノアカデミアLIFE/FUN：障害のある人とともに「からだところ」「くらしと社会」「文化と芸術」をテーマに検討し、学び合うプログラム（本人参加型検討会1回、プログラム実践4回、成果発表会1回）
- ②オンライン読書会：ボランティアや障害のある人の家族、社会教育施設の職員などとともに1冊の本を輪読し、「まなびのあり方」を考えあうオンラインサロン（読書会6回、映画鑑賞会1回）
- ③スウプノアカデミア成果発表会（フォーラム）：障害のある人による本事業での活動に関する発表
- ④その他、連携協議会、先進事例の視察

## 研究の成果と課題

- ①障害のある人自身の学び
  - ②元教員や社会教育施設職員などの多様な関係者のネットワーク拡大
  - ③連携協議会の開催による関係団体との連携強化
    - 行政との共催によるプログラムの周知促進、会場確保や情報保証の充実
    - 自主夜間中学や市民センターなどとの交流の機会創出
  - ④フォーラムを通して、障害者の生涯学習への理解啓発（既存団体と新たな関心層の双方へのアプローチ）
- 【課題】
- ・学びの機会拡大にむけて社会教育施設や福祉サービスとの連携強化
  - ・障害者やボランティア、外部講師とのコミュニティの形成



①LIFE3防災



①オンラインから成果発表する参加者



②オンライン読書会

## その他研究の詳細など

スウプノアカデミア  
WEBサイトの報告  
ページ▶



フォーラム  
の詳細ページ  
（動画再生可  
能）▶

